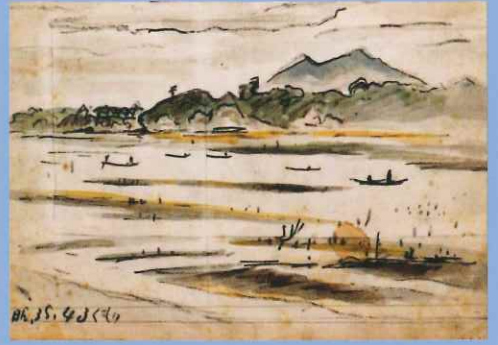


収蔵品展示

そ う ぎ ゅ う

鈴木草牛



牛久沼 1960年

デ ッ サ ン

素描画展



龍ヶ崎並木 1946年



田植え龍ヶ崎 1947年

令和元年

8/1(木)

~9/22(日)

龍ヶ崎市歴史民俗資料館

▼入館時間 午前9時~午後5時

▼入館料 無料

▼休館日 毎週月曜日

(※ただし、月曜日が祝日のときは翌火曜日)

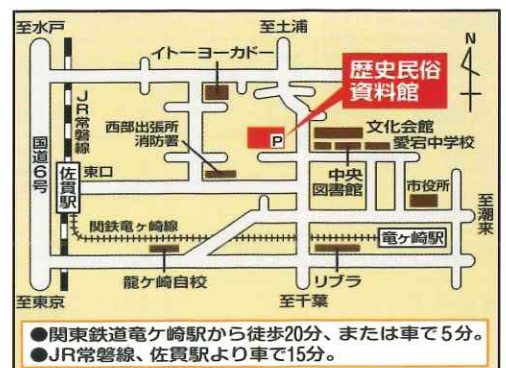
▼お問い合わせ先

〒301-0004

茨城県龍ヶ崎市馴馬町 2488

☎0297-64-6227

会場案内図



ごあいさつ

今回展示する収蔵作品は、鈴木草牛画伯のご遺族の皆様より平成12年（2000）に龍ヶ崎市へ御寄贈をいただきました素描画（デッサン）106点の中から『代掻き（1935）』をはじめ、昭和初期に描かれた民俗学的にも貴重な生業（農作業・漁労など）と水と緑を代表する牛久沼、龍ヶ崎の風景など約37点を展示いたします。

郷土龍ヶ崎及び近隣の歴史・民俗に対する理解を深める一助としていただきたく、郷土作家ならではの作品をご堪能していただければ幸いです。

龍ヶ崎市歴史民俗資料館

鈴木草牛画伯の素描画展示リスト

（*印は、無題のため筆者が付した）

No.	作品名	内 容	写生場所	制作年	
1	江川 龍ヶ崎米町裏	牛久沼を溜井として水を引く用水江川。	龍ヶ崎市	1946	昭和21年
2	龍ヶ崎 並木	龍ヶ崎の名勝の一つであった松並木。		1947	昭和22年
3	雪 龍ヶ崎町	江川であろうか。記されている日付から晩冬の雪の日に画かれている。			
4	耕す娘 牛久村	笠を被り緋の野良着を着た娘が、万能を振り下ろし耕す様子。	牛久市	1933	昭和8年
5	*菜の花と筑波山	菜の花が咲く頃に、田起しを終えた牛を放牧している様子。	河内町	1960	昭和35年
6	代掻き 牛久村にて	手万鋸と呼ばれる農具を用いて、土の塊を崩して地均しをする様子。	牛久市	1935	昭和10年
7	水車 新利根川	放射状に付けた羽の先端部を回転させ、水を汲みあげる水車。	稲敷市	1958	昭和33年
8	田植え 龍ヶ崎	手押除草機が普及する以前には、定規などを使わずに苗を植えた。	龍ヶ崎市	1947	昭和22年
9	田の草取り	田紋引き履いて緋の野良着に前掛けをした草取りスタイル。	つくば市	1935	昭和10年
10	振打 牛久村	竹竿の先に取り付けた棒を回転させ、稲や麦の穂を叩いて脱穀する作業。	牛久市	1933	昭和8年
11	麦を打つ 牛久村	麦の秋（＝収穫期）で、麦穂を脱穀する様子。			
12	*結麻 牛久村	結麻は、刈り取った稲や麦などを束ね括るのに用いる簡易的な縄			
13	稲刈 牛久村	鎌で一株毎に刈り取り、オダに掛けて天日干して乾燥させた。	稲敷市	1942	昭和17年
14	稲刈 浮島（1）	水捌けが悪い田圃では、稲穂を濡らさないように田舟で運んだ。			
15	芋茎の皮むき 牛久村	芋茎は里芋の茎のことで、乾かしたものを「いもがら」という。	1935	昭和10年	
16	*認め取り 牛久村	紡いだ糸を一定の寸法に巻き束ねる認め取り作業。	牛久市	1936	昭和11年
17	機織 牛久村	機台に腰かけたときに腰の位置が高くなることから高機といわれる。			
18	箆貫 牛久村	反物の目を整える織機部品で、糸の絡み防止の役割も有る。			
19	粉挽き 茎崎村	石臼で、くず米や大豆・小麦などを擦り潰して、餅粉や小麦粉にする。	つくば市	1935	昭和10年
20	牛久沼（2）	牛久沼に田舟（サツパ舟）を浮かべての魚釣り。	牛久沼	1936	昭和11年
21	牛久沼 二千間堤より	江戸時代に沼の南岸に築かれた二千間堤から対岸を望む。		1947	昭和22年
22	牛久沼（3）	沼に流れ込む東西の谷田川に囲まれた泊崎を夕暮れに望む。		1956	昭和31年
23	牛久沼（4）	沼底の泥を掻き揚げ水田とする「浮き田」での稲作が行われていた。		1959	昭和34年
24	牛久沼（1）	牛久沼を代表する風景。		1960	昭和35年
25	四ツ手網 土浦	正方形の網の四隅を対角線状に2本の竹や木で十字に張り上げ、水底に一定時間に沈めて置き、時々引き上げて入った魚を捕る。	土浦市	1941	昭和16年
26	四ツ手網 桜川		稲敷市	1947	昭和22年
27	掛け簀 浮島			水中に葦簀などを建て迷路状にして捕獲部まで誘導し、網で魚を捕獲する。	1947
28	笹浸し 牛堀	小枝を束ねて沈め、小魚が集まった頃に引き上げ網で捕獲する。	潮来市	1960	昭和35年
29	大徳網 麻生（1）	沖合で網を広げ、作業員20人程度で網を手繰り寄せる地引網の一種。	行方市	1939	昭和14年
30	大徳網 麻生（2）				
31	帆引 沖宿	帆引舟は引網漁を行う舟で、大徳網の曳き子の変わりに、帆に受けた風で舟が流される力を利用して網を曳き流し、公魚や白魚を捕獲する。	土浦市	1966	昭和41年
32	帆引				
33	魚網つくろい牛久村	破れた魚捕りの網を専用の網針を使って修理する。	牛久市	1935	昭和10年
34	*笠作り	割竹を棕櫚縄で筒状に編んだ片方を括りつぼめた漁具。	稲敷市	1941	昭和16年
35	漁樽 牛久村	入った魚が出られないように口に漏斗状のカエシを付けた笠漁の道具。	牛久市	1947	昭和22年